NEWS88

~ さぬき再犯防止プロジェクト ~

香川大学の学生が再犯防止に関わる,学生主体の団体 を立ち上げ!

先日,香川大学の学生が当管区に来訪し,「さぬき再犯防止プロジェクト:通称 PROS)」について,活動内容の説明や広報が行われました。PROSでは,特に高齢者や障害者の再犯を防止するため,社会での「居場所と出番」を作るためのお手伝いを行うことを目指し,メンバーは,再犯の現状や刑事司法制度,出所者等との接し方等を学ぶための研修会を実施したり,実際に出所者等から話を聞いたりするといった活動を行っているとのことでした。これは,日本初!?の再犯防止に関係する学生主体の団体かもしれません!

映画「プリズン・サークル」

上映会のご紹介



PROSでは、コロナ禍のため、通常の活動が難しいことから、今年度は、映画の上映会を行うとのことです(なお、上映会後は、監督と学生によるトークセッションも行われます。)。 映画「プリズン・サークル」は初めて日本の刑務所にカメラを入れたドキュメンタリー映

画です。PROS は、上映会を通じて、犯罪に至る背景や刑務所内部の実情を地域の方やこれから社会を担っていく若者に知ってもらうことで、多くの人に新たな視点や考え方を持ってもらうとともに偏見や差別を減らし、出所者を受け入れやすい世の中を作ることを目指しており、刑務所や再犯防止に関する知識のない方の参加者を希望されています。

来る7月5日に高松市で実施されますので、御興味がありましたら、御参加していただき (参加費無料)、少しでも刑務所や再犯防止に関することを知っていただけたらと思います。 参加方法はパンフレットにあるQRコードから申し込むことができますので、よろしくお願いいたします (本上映会に関するお問い合わせは直接 PROS まで。)。





たくさんの応募 お待ちしており ます♪

【問合せ先】

法務省高松矯正管区更生支援企画課

〒760-0033 香川県高松市丸の内1-1 高松法務合同庁舎

TEL:087-822-4460

「島根あさひ社会復帰促進センター」は、官民協働の新しい刑務所。警備や職業訓練 などを民間が担い、ドアの施錠や食事の搬送は自動化され、ICタグとCCTVカメラが受 刑者を監視する。しかし、その真の新しさは、受刑者同士の対話をベースに犯罪の原因 を探り、更生を促す「TC (Therapeutic Community = 回復共同体)」というプログ ラムを日本で唯一導入している点にある。なぜ自分は今ここにいるのか、いかにして償う のか? 彼らが向き合うのは、犯した罪だけではない。幼い頃に経験した貧困、いじめ、 虐待、差別などの記憶。痛み、悲しみ、恥辱や怒りといった感情。そして、それらを表現 する言葉を獲得していく…。 DIRECTED BY KAORI SAKAGAMI 監督は、『ライファーズ 終身刑を超えて』『トークバック 沈黙を破る女たち』など、米国の 受刑者を取材し続けてきた坂上香。日本初となる刑務所内の長期撮影には、大きな壁が 立ちはだかった。取材許可が降りるまでに要した時間は、実に6年。この塀の中のプログ ラムに2年間密着したカメラは、窃盗や詐欺、強盗傷人、傷害致死などで服役する4人 の若者たちが、新たな価値観や生き方を身につけていく姿を克明に描き出していく。

■日時 | 2021 年 7 月 5 日(月) 16;30~ (136 分) ■会場 | 香川大学 (幸町)

prison_circle fb.com/prison.circle

- *上映後,坂上香監督によるトークあり(約30分)*日本語字幕付き*無料
- ■主催 | PROS (さぬき再犯防止プロジェクト) ■後援 | 香川大学
- *PROS 問合世先: preventreoffensesanuki@gmail.com

www.prison-circle.com

*事前申込み必要(定員 45 名)。右記の QR コードよりお申込みください。 参加の可否・会場の詳細をメールにて連絡させていただきます。

